



春日井ロータリークラブ

2024-25

WEEKLY REPORT



クラブ方針

「脚 下 照 顧」

会 長：青山 博徳
 副 会 長：北 健司
 副 会 長：大原 泰昭
 幹 事：岡本 博貴
 会報委員長：芝田 貴之

事務局：春日井市鳥居松町 5-45
 T E L：0568-81-8498
 F A X：0568-82-0265
 E-mail：ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp
 H P：https://www.kasugai-rc.org/
 例会場：ホテルプラザ勝川



2025年2月7日（金）2619回（2月第1例会）

本日のプログラム

- ・点鐘
- ・国歌
- ・ROTARY SONG
- ・ビジター・ゲスト紹介
- ・委員会報告
- ・祝福
- ・卓話
- ・幹事報告
- ・点鐘

会長
 「君が代」
 「日も風も星も」
 会長
 幹事
 会長

司会 会場委員会
 青山 博徳君
 青山 博徳君
 大橋 省吾君
 岡本 博貴君
 青山 博徳君

【お料理】
 前菜：蓮根根和え お浸し 酢の物 香の物
 魚料理：鮎にゅうめん
 蒸し物：茶碗蒸し
 お食事：鶏牛蒡ご飯
 デザート：フルーツ

今月の祝福

会員誕生日

3日 小川 長君
 17日 中川 健君
 21日 和田 了司君

夫人誕生日

笹島 昭則君・由紀さん
 矢野 義博君・仁美さん
 筒井 康広君・織絵さん

結婚記念日

11日 山田 治君
 11日 下田 育雄君
 14日 森部 清孝君
 16日 清水 勲君
 20日 大原 泰昭君

アテンダンス表彰

36ヶ年 松尾 隆徳君
 14ヶ年 成瀬 浩康君
 9ヶ年 下田 育雄君
 9ヶ年 岡本 博貴君
 5ヶ年 風岡 明憲君

例会予定	2月14日（金）	2月23日（日）	2月28日（金）	3月7日（金）
	休会	2月21日（金）例会変更 東尾張分区1M 名古屋東急ホテル 13：00～受付 13：30～開始	例会12：30～ 卓話 小柳出和文君	11：15～第9回理事会 12：30～例会 卓話

先週の記録

会長挨拶

皆さん こんにちは 今日にはビクターゲストとして、ローターアクトクラブで活動の輪を大きく拡げている2人・地区公共イメージ向上委員で名古屋芸術大学RAC所属の川村 祥恩（かわむら しょうん）君と同じく地区補助金委員で名古屋熱田RAC所属の柿本 知樹（かきもと ともし）君が例会に参加して頂いて居ります。

ローターアクトクラブとは何か・今一度整理をして置きたいと思えます。

ローターアクトクラブは、18歳以上の人たちが集まって、地域社会のリーダーと意見交換をしたり、リーダーシップと専門的なスキルを育んだりしながら、愛知県内 9クラブがそれぞれに自らが奉仕活動を行っています。

のちほど御登壇頂き、短い時間ですが自己紹介を兼ねてローターアクトクラブの活動を御報告頂きたいと思えます。

さて今日の卓話は、会員卓話として中部大学学監の大西信之君に卓話をお願い致しました。

私自身中部大学の印象深いお話をさせて頂きまして一昨年まで地区へ出向して居りました時に、各ロータークラブから例会での委員長卓話を依頼され、西に尾一色ロータークラブで卓話をした際に、例会後時の会長が駆け寄り「私は中部工業大学のOBです。青山さん！中部工大は良い学校になったでしょう！」と嬉し気に、自慢げに半世紀前に卒業した母校を称えて居られました。

また一宮のロータークラブで卓話をした折には、若手のメンバーが「青山さん！中部大学は良い学校でしょう！一宮や尾張西部にも大学が有りますが、中部大学のある春日井は羨ましいですわ」と嬉しい言葉を頂きました。

私自身も中部大学のCAACアクティブアゲインカレッジの非常勤講師を務めて居る関係で、キャンパスに伺う機会も多く、大学環境の落ち着いた雰囲気や設備の充実具合もさることながら、1万人を超える総合大学の中で真剣に学ぶ生徒さんたちの姿勢にいつも好感を持って居ます。

春日井市民が今以上に中部大学を知る事により、我が街春日井でワンキャンパスとして存在する事の素晴らしさを再発見する事に繋がるので、機会があれば是非、大学を訪れて頂きたいと、思えます。とは言え、中部大学が創立された頃の第一時ベビーブーム世代には250万人を超えたあの時期と違い、今の日本は新生児が70万人を切る時代、今や団塊の世代の3分の1以下の極端な少子化が進む中、市場そのものが縮んで行く中で、どう生き残るか？どう頭一つ飛び出せるか、大学と同様に皆さんの企業・業界も同じ課題を抱えている事と思えます。

今日は中部大学の取組を卓話で頂きながら、日本で、春日井で進む少子高齢化社会の問題も一緒に考える時間としたいと思えます。

卓話 「中部大学ヒストリー」

大西信之

本日は卓話の機会をいただき有難うございます。何をお話するか考えましたが、青山会長が年間テーマに「脚下照顧」を掲げられ、ここ春日井市を地盤とする中部大学に対して日頃から絶大な応援も頂いています。

そこで、今回の卓話は「中部大学ヒストリー」と題しまして、これまでの歩みをエピソードも交えながらお話したいと思います。少し長くなりますが宜しくお付き合いください。

学園の創立者・三浦幸平は明治23年（1890年）8月に愛知県半田市に生まれました。

尋常高等小学校卒業後、13歳で銀行に見習いで就職しましたが、病気で退職。3年の療養を経て小学校の教員となります。

しかし、更なる向学心に燃え、24歳で上京し東京物理学校（現在の東京理科大学）へ入学します。

そして東京物理学校を卒業後、27歳で愛知第一中学校（現在の旭丘高校）の教員となり、3年後に名古屋高等工学校（現在の名古屋工業大学）で助教授のちに教授となり、物理学・数学の教育に携わります。

その後さらに夢は膨らみ、技術教育の理想を実現すべく自ら学校設立を決意。昭和13年12月8日、名古屋第一工学校（3年制の実業学校）設立が認可されます。

当時、三浦幸平は48歳、この日をもって学園の創立記念日となります。

私立学校には「建学の精神」というものがあります。中部大学の建学の精神は「不言実行、あてになる人間」です。

三浦幸平は、実行力のある人間を育てたいと願い、この言葉を建学の精神にしたそうです。

「『不言実行』といっても、ものを言わないということではなく、口だけで何も実行しないことがいけないということなんです。思うことを行為にあらわすことによつてはじめて人間の価値が生まれる、ということですよ。人のためになり、社会から信頼される『あてになる人間』を育てたいと願っています。」（創立者のことばより）

「一人ひとりが社会に役立つ人間でありたい」という点で、ローター精神に通じるものを感じます。

創立当時の学校は春日井ではなく、名古屋市中区千早、現在の名大病院の西側にありました。

昭和14年に名古屋第一工学校が開校しますが、その2年後に太平洋戦争が勃発。昭和20年の名古屋空襲により校舎がすべて消失する不幸に見舞われます。同じ年の終戦後、場所を移して学校を再開させますが、戦後の混乱の中で4年後には生徒数はゼロとなり学校は廃止されます。

しかし翌年、譲り受けた学校から常盤高等学校が開校し、7年後の昭和32年名古屋第一工業高等学校へ変更すると共に、新制度の下「学校法人三浦学園」を設立します。

鶴舞の校地に鉄筋校舎も建ち、学校経営も軌道に乗りかけた昭和35年、創立者は高度技術者育成のため、大学を創ることを決意します。

家族や学校関係者が全員反対しますが、幸平の決意は揺るがず誰も止めることが出来なかった、と聞きます。

幸平はその時70歳。今と違って当時の70歳と言えば、人生の終盤を迎える年齢です。その決意と気力には皆が脱帽したと言われています。

ここで、歴史から一旦離れて、私立学校の設立と資金についてお話します。

私立学校には出資者や株主が存在しないため、その設立は私人が寄附財産等で行う必要があります。

学校法人の根本規則を「寄附行為」というのも、創立者が私財を投じて興すことに由来しています。

三浦幸平には男4人、女2人の6人の子供が居ましたが、学校設立の際は子供たちに貯金箱まで提供させ、資金を賄ったというエピソードもあります。

現在、国や自治体から私立学校へ配分される公費補助は、経常費の僅か9%で10%を割り込む状況が続いています。これを学生一人当たりで換算すると、国立大学へは一人当たり年218万円なのに対して、私立大学は年17万円で、国公立と私学の間には約13倍の格差が生じています。大学教育の実に78%は私学が担っているにも拘わらず、この格差は一向に改善されません。

話しを物語に戻します。
三浦幸平は鶴舞校舎から中央線1本でつながる「春日井市」を大学設立の候補地と決め、春日井市始め多くの人々の協力を得て昭和35年12月に、現在大学が所在する土地5万5千坪（約18万㎡）を取得します。濃尾平野を一望できる丘陵地には一面の桃畑が広がっていましたが、地下30mに亜炭層があり長年亜炭鉱として採掘が行われてきたため、校舎建設に際しては慎重な地盤調査が行われました。創立者は将来の総合大学化を見据えて学校名を決めたのだと考えられます。中部工業短期大学の開学から2年後の昭和39年（1962年）「中部工業大学」が開学します、（設置学科は機械工学科、電気工学科、土木工学科、建築学科の4学科）

校地取得からわずか1年3ヶ月後の、昭和32年（1962年）に「中部工業短期大学」が開学します。（設置学科は機械科と電気科の2学科）
実は保存されている当時の建築図面には、名称に「東海工業短期大学」と書かれています。当初はこの学校名を検討していたようですが、結果的に「中部工業短期大学」としました。創立者は将来の総合大学化を見据えて学校名を決めたのだと考えられます。中部工業短期大学の開学から2年後の昭和39年（1962年）「中部工業大学」が開学します、（設置学科は機械工学科、電気工学科、土木工学科、建築学科の4学科）

時は進み、中部工業大学が開学20周年を迎えた昭和59年（1984年）、経営情報学部、国際関係学部を開設し「中部大学」へ名称変更。総合大学として新たな歴史を刻みます。（3学部10学科）
時期を同じくして、工業大学時代の附属高校を春日丘高校として男女共学化、大学北側へ新築移転します。また創立の地である鶴舞に新たに「中部大学工業専門学校」（にちに中部大学技術医療専門学校）を開校し、創立校である「名古屋第一高等学校」は日進市へ新築移転するなど、学園は大きな変革の時を迎えます。

時代は昭和から平成に移った平成元年（1989年）春日井市初の女子短期大学「中部大学女子短期大学」を開学し、附属高校が移転した跡地に新校舎を建設します。また翌年には「春日丘中学校」を開校し、県内ではまだ少なかった中高6年一貫教育「啓明コース」が誕生します。
学園の拡充期であるこの頃に大西が民間から学園へ入職しています。また国の18歳人口も1992年の204万人をピークに「少子化時代」が幕を開けることになりました。

中部大学は少子化の時代に対応するべく、新たな分野・学部・学科の設置に挑むこととなります。少子化に合わせて、定員規模を縮小し収支を均衡させるという考え方もありましたが、中部大学は縮小均衡ではなく「拡大均衡」の戦略を選択しました。当然ですが、新設する学部はこれからの社会が必要とする分野でなければ存続できないため、綿密な計画に基づき文部科学省と折衝を行いました。（学部の新設はすべて国の認可が必要。）
平成10年（1998年）中部大学女子短期大学を改組転換し人文学部、平成13年（2001年）応用生物学部、平成18年（2006年）生命健康科学部、平成20年（2008年）現代教育学部と10年間に実に4学部を新設し、中部大学は3学部10学科から7学部24学科、1万人を超える学生を擁する大学へ発展しました。
特に、生命健康科学部の設置は難航し、実習病院を自前で持たない大学の看護師養成課程は、その後各大学で看護学部が造られた先駆けとなりました。

※卓話ではこの後「中部大学の最新情報」についてご紹介していきますが、会報でのご紹介は紙面の都合により割愛させていただきます。

幹事報告

幹事 岡本 博貴君

第2618回1月第3例会 幹事報告をさせていただきます。
先ずは、本日の卓話 大西くん 誠にありがとうございました。
やはり会員報告は とても良いと感じました。
次回は例会は、2月7日場所はホテルプラザ勝川にて開催します。卓話者は、大橋省吾さんです。第8回の理事役員会と第3回のクラブ協議会が開催されます。場所は両方ともにホテルプラザ勝川4階 プラザホールにて執り行います
理事役員会は、11時15分 クラブ協議会は13時45分から開催しますので、対象者の方は、よろしく願いいたします。
また、再度ご連絡です。2月28日金曜日 定例会後に 3年未満のメンバーに対して ロータリー情報・？委員会 松尾委員長 ロータリーの心得をお話しいただく研修の場を用意しています。
お忙しいところ恐れ入りますが是非参加をよろしくお願いいたします。

出席報告

委員長 水谷 高広君

会員 53名	出席35名	出席率66.0%
先々週の修正出席	休会	

ニコボックス報告

委員長 水谷 高広君

○柿本さん 川村さんようこそ、春 青山 博徳君
日井RCへ
○大西さん！！ 楽しみにしていま 岡本 博貴君
す
○多治見のカフェが1周年経ちまし 岩村 幸正君
た。1周年記念イベントとして「矢場とん」とのコラボ商品も販売しております。是非、遊びにいらして下さい。
○本日の卓話が楽しみで昨夜なかなか 古屋 義夫君
か眠れませんでした。そのかわり今ちょっと眠くなってきたかもしれせん(笑) 卓話どうぞ宜しくお願いします。
○RAC 川村さん 柿本さんようこ 速水 敬志君
そ！！
○大西君の卓話楽しみです。ただ 成瀬 浩康君
し格調高いロータリーの卓話ですのでいつものエロトークはNGです！！
○本日卓話を担当いたします。 宜 大西 信之君
しく願います
○いつも有難うございます。 大橋 省吾君
○大西会員の卓話に 小川 長君
○卓話楽しみです 風岡 明憲君
○太西さん スピーチ 加藤 茂君
○太西君の卓話楽しみにしています 北 健司君
○風邪を引かぬ様に！！ 近藤 太門君
○卓話に 芝田 貴之君
○卓話 清水 勲君
○卓話 松尾 隆徳君
○卓話 楽しみです！ 森部 清孝君
○太西さんの卓話を聞く喜びで 和田 了司君
伊藤 正樹君 小柳出和文君 加藤 宗生君
木野瀬将大君 久米 正俊君 高山 裕規君
下別府正樹君 清水 勲君 下別府 正樹君
高山 裕規君 筒井 康広君 野浪 正毅君
三上 努君 水谷 高広君 三村 栄二君

○ご協力ありがとうございました。
出席・ニコボックス委員会



会長挨拶



ゲスト挨拶



ゲスト挨拶



委員会報告



卓話 大西信之君



卓話 大西信之君



卓話 大西信之君



幹事報告